

2026年新たな一步を踏み出した――

1月11日(日)、「伊達市二十歳のつどい」が保原体育館で開催され、今年度20歳を迎えた464人の門出を祝いました。

大人としての大きな一步を踏み出した皆さんを、心から応援しています。

二十歳代表で菅野雄希さんと狗飼愛梨さんがそれぞれ誓いの言葉を述べました。菅野さんは「本当に多くの人に支えられ、ここまで成長できたと思います。これからは社会の一員であることを自覚し、自分の行動や発言に責任を持ち、強い意志を持ちながら社会に貢献できるよう日々の自己研鑽を怠らず、感謝の心を持つて過ごしていきます。そして、大人としての自覚を持ち思ひやりのある人を目指します」と述べました。

式の様子はアーカイブ(市公式YouTube)で見られます。



▶紙面で紹介できなかった写真は伊達市公式Facebookに掲載しています。



二十歳のつどい



二十歳代表で菅野雄希さんと狗飼愛梨さんがそれぞれ誓いの言葉を述べました。菅野さんは「本当に多くの人に支えられ、ここまで成長できたと思います。これからは社会の一員であることを自覚し、自分の行動や発言に責任を持ち、強い意志を持ちながら社会に貢献できるよう日々の自己研鑽を怠らず、感謝の心を持つて過ごしていきます。そして、大人としての自覚を持ち思ひやりのある人を目指します」と述べました。

式典後は二十歳のつどい実行委員会による企画が行われました。実行委員長の竹田瑠夏さんのあいさつから始まり、恩師スピーチでは先生たちがステージ上に上がり当時の思い出を振り返りました。その後卒業アルバム上映が各学年ごとに行われ、時折会場が笑い声に包まれました。企画の最後には、豪華景品が当たる抽選会も行われ、会場は大いに盛り上がりました。



▲抽選で当たりみんなでBeReal.を撮る様子

二十歳の抱負



三浦 有貴さん

これまで支えてくださった人への感謝を忘れず、誠実さと真摯さを大切にこれからも歩んでいきます。



菅野 姫奈さん

周りへの感謝を忘れず、興味のあることにはどんどん挑戦することで、一歩ずつ理想の大人に近づいていきたいです。



徳江 璃奈さん

ここまで支えてくださった皆さまへの感謝を忘れず、残りの大学生活も有意義に楽しく過ごしたいです。



八巻 美璃未さん

語学に励み、令和7年に設立した衣料品ブランド"CREWHYPER."の活動の幅を広げるなど、新しいことに挑戦し、笑顔あふれる1年にしたいです。



赤井 優真さん

周囲への感謝を忘れず、日々たくさんの方々と一緒に挑戦し、自分らしく成長し続けられるような1年にしたいです。